

ENGARU BLACK STONES が聖地花園へ  
～第105回全国高校ラグビー大会～



【特集】 15人の議員たちもついに始動  
これから4年間の目標は？

遠軽町議会フィフティーンの決意表明



☆議会だより  
**えんがる**



令和7年第6回定例会議案審議  
一般質問ここが聞きたい！  
委員会レポート  
えんがある話

6P  
9P  
18P  
20P



# 決意 表明

15人の議員にこれから4年間の議会活動の目標を聞きました。

数字は議席番号

- ①所属会派
- ②所属政党
- ③所属委員会など

- ・議会の活性化と住民との協働
- ・交通弱者対策
- ・低所得者、障がい者、一人暮らしの高齢者へのセーフティネット



4 しらはたりゅういち  
白幡隆一

ラグビーの4番は「ロック」と呼ばれ、強いチームには必ず頼りになるロックが存在するという。2期目に入り、誰からも頼られる存在となれるか。

- ①町民ネット
- ②無所属
- ③総文委員  
議運副委員長

- ・子どもたちの未来を守りたい
- ・子どもの成長に欠かせない給食、安全安心な給食を提供できるよう動いていきたい



5 えんどうあけみ  
遠藤明美

ラグビーの5番も「ロック」と呼ばれ、力強い突進や身体を張ったタックルでチームを鼓舞する。1期目の今期、力強い質疑で町議会を鼓舞できるか。

- ①新政クラブ
- ②参政党
- ③総文委員  
広報委員

4期目の最年少議員として町内を走り回ります。今期は議会では一番の財政のプロフェッショナルを目指します



1 あきもとなおき  
秋元直樹

ラグビーの1番は「プロップ」と呼ばれるスクラムを支える縁の下での力持ち。議運の委員長として培ったこれまでの経験を、今期は縁の下で発揮したい。

- ①新政クラブ
- ②無所属
- ③民経副委員長  
広報委員

子育て世代の一員として子どもの教育環境を見守り、20代から40代の若い世代の経済活動を応援したい



6 さとうかずのり  
佐藤和徳

ラグビーの6番は「フランカー」と呼ばれ、タックルやサポートプレーなどでチームを支える仕事人。初の委員長として町議会を支える仕事人となるか。

- ①新政クラブ
- ②無所属
- ③総文委員長  
議運委員

さまざまな町民の声を一つでも多く町政に届け、安心して住みやすいまちづくりへのかけ橋の役目をします



2 とまつけいこ  
戸松恵子

ラグビーの2番は「フッカー」と呼ばれ、スクラムをコントロールする。初代の広報委員長として町議会の広報活動を上手くコントロールできるか。

- ①無会派
- ②日本共産党
- ③総文委員  
広報委員長

この場所を訪れた子どもたちが笑顔で過ごす「心の居場所」づくりを目標として4年間活動していきます！



7 わたなべかやか  
渡辺清夏

ラグビーの7番も「フランカー」と呼ばれ、豊富な運動量が求められる。民生と経済が一つになった委員会の長として、スタミナ切れせず走りきれるか。

- ①新政クラブ
- ②無所属
- ③民経委員長  
議運委員

- ・高齢者・障がい者の皆様が安心なまちを
- ・女性を守りがん予防の推進を
- ・子育て世帯が笑顔あふれるまちを



3 あべきみえ  
阿部君枝

ラグビーの3番も「プロップ」と呼ばれ、スクラムを支える「支柱」の役割も担う。5期目の今期は、「支柱」として議員たちの支え役となるか。

- ①新和クラブ
- ②公明党
- ③民経委員  
広報委員

総文→総務・文教常任委員会、民経→民生・経済常任委員会、議運→議会運営委員会、広報→広報広聴常任委員会の略

子どもが将来戻りたく  
なる町を目指し、子育て・教育環境の充実、地域の強みを活かした観光の充実に取り組む



せしゆか  
12 勢志優華

ラグビーの12番は「センター」と呼ばれ、守備ではタックルで相手を止めるタフネス。5人の子どもを育てるタフネスぶりを議会でも発揮できるか。

- ①新政クラブ
- ②無所属
- ③総文委員  
広報副委員長

町民の声に耳を傾け、バス・JR路線の交通確保と高齢者や障がい者にやさしい福祉のまちづくりを目指す



やまもと さとる  
8 山本 悟

ラグビーの8番は「ナンバーエイト」と呼ばれ、フォワードに指示を出し引っ張っていく。町議会を引っ張っていく存在になれるか。

- ①町民ネット
- ②無所属
- ③総文副委員長  
議運委員

産業・医療・教育・福祉・文化・人口減少等々、課題問題があります。住民生活を支えるべく取り組みます



やまやけいじ  
13 山谷敬二

ラグビーの13番も「センター」と呼ばれ、激しい接触が多く強いメンタルが必要。激動の町村合併前後を知る一人で、この間に鍛えられたメンタルは精強。

- ①新和クラブ
- ②無所属
- ③民経委員  
議運委員

持ち前のフットワークの軽さで町民の皆様の声を聞き、議会に届ける役割をしっかりと果たしていきたいです



むらおかあつこ  
9 村岡敦子

ラグビーの9番は「スクラムハーフ」と呼ばれ、常にボールのある所へ駆けつける持久力が必要。フットワークの軽さを武器に4年間走り続けたい。

- ①町民ネット
- ②無所属
- ③民経委員  
広報委員

高校時代はサッカーのレフトウィングでした。レフティの発想で考え、町民の立場にたった政策が少しでも前に進むよう頑張ります



さとう のぼる  
14 佐藤 昇

ラグビーの14番も「ウィング」と呼ばれ、ライン際を攻め込むトライゲッター。これまで培った老練な話術を武器に、一般質問で理事者に攻め込むか。

- ①町民ネット
- ②無所属
- ③副議長、民経委員  
広報委員

議会改革！町民に開かれた議会を目指して、働いて働いて働いて働いて働いてまいります！



まえしまひでき  
10 前島英樹

ラグビーの10番は「スタンドオフ」と呼ばれるチームの司令塔。3期目の今期、議運の委員長として町議会をコントロールできる司令塔になれるか。

- ①新政クラブ
- ②無所属
- ③民経委員  
議運委員長

4年後の任期の終わりには、ここで述べてもらった決意の達成度を自己評価してもらう予定です。

15番杉本信一議長の決意は次のページ

- ・改革と開かれた議会の実現
- ・地域課題への真摯な対応
- ・若い世代と未来への投資
- ・対話と協働のまちづくり
- ・防災・福祉・教育の充実



いまむらのりやす  
11 今村則康

ラグビーの11番は「ウィング」と呼ばれ、数少ないチャンスでトライを取りきる。切れ味鋭い質疑を武器に、理事者たちからトライを奪えるか。

- ①新和クラブ
- ②無所属
- ③総文委員  
議運委員

# 所信 表明



この4年間で  
やったるぜい！！

すぎもとしんいち  
15 杉本信一

- ①無会派
- ②無所属
- ③議長

ラグビーの15番は「フルバック」と呼ばれ、バックスを統率する最後の要。この男が要となり町議会を統率する。

町議会では、議長を決める（議長選挙）にあたって所信を表明する機会を与えています。

そこで、今回当選した杉本信一議長の所信表明の一部を紹介します。

## 議員の一般質問 回数が少ない！

一般質問の数がなかなか増えてこないで、回数が増えるよう改善したい。



一般質問は、最もはなやかで意義のある発言の場であり、また、住民からも重大な関心と期待が持たれる大事な議員活動の場です。（議員必携より抜粋）

## 議員報酬 の見直し

議員が誇りをもって活動できるように議員報酬を上げていきたい。そのため、議員もそれだけの仕事をしなくてはいけないという状況を作り上げたい。

## 議会 報告会の 抜本的な 見直し

例えば、業種別や年代別の懇談会を開催していきたい。

議員の学校に取り組みたい。また、若い世代にわれわれが何をしているのか理解してもらうため、高校生を対象とした模擬議会を開催し、町に対する要望を町長にぶつけてもらいたい。

## 議員のなり手の育成



## 太陽光発電パネル等の設置問題



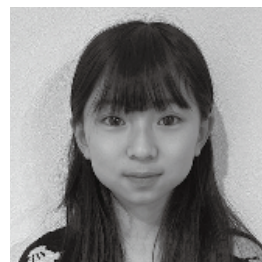
荒井 喜久代さん

自然破壊につながる問題でもあるので心配ごとです。

規制に向けて、町議会に期待します。

## 特別教室にもエアコンを！

夏に特別教室での授業ができなくなったり、部活で使う音楽室ではみんなが汗だくで練習しており、暑くて集中できません。ぜひ特別教室にもエアコンの設置を！



澤 杏南さん  
(小学5年生)

# 町議会に対する 町の声は

町議会に対して期待すること、ぜひ取り組んでほしいことなど、町民の皆さんの率直な思いを聞きました。

## 声を上げにくい方々からの 声が届く町政であってほしい

介護を要する方、障がいがある方、経済的に厳しい状況の方、外国から働きにいられた方など、声を上げにくい方々の声が届く町政であってほしいですね。



芦田 正博さん  
綾子さん

ほかに初議会で決めた主なもの  
遠軽地区広域組合議員

湧別町と佐呂間町から選出された議員とともに、消防や救急、ごみの処分場のことを審議します。

秋元直樹議員、勢志優華議員、渡辺清夏議員、阿部君枝議員、杉本信一議員、山本悟議員

### 選挙管理委員と補充員

公正な選挙を行うため、投票や開票の管理などを行います。

(委員) 中川満之氏、新野尾伸一氏、長谷川光夫氏、織田政幸氏

(補充員) 高木祥隆氏、吉田博之氏、松本妙子氏、瀧口健次氏

### 教育委員

町の教育に関する政策や方針を決めたりします。

浅利誠氏

### 監査委員(議員選出)

町の財務に関する事務が適正に行われているかを監査します。

山本悟議員

### 公平委員

町職員の人事などでの不服申立てを審査したりします。

笹原重敏氏

議  
案  
審  
議

可  
決

## 白滝中学校が 令和9年3月31日で閉校

遠軽町立学校設置条例の一部改正

白滝地域から提出のあった要望書の内容を尊重し、白滝中学校を丸瀬布中学校に統合することが適当と判断したため、令和9年3月31日をもって閉校することとしました。

→この詳細は、委員会レポート（18ページ）で報告。

可  
決

## 埋蔵文化財センターなどの 休館日を火曜日に変更

関係する条例の一括改正

年間を通じた利用向上を図るため、埋蔵文化財センターや、同センターと併設する白滝ジオパーク交流センター、白滝図書室の休館日を火曜日（火曜日が祝日の場合は、その直後の休日でない日）に改めました。

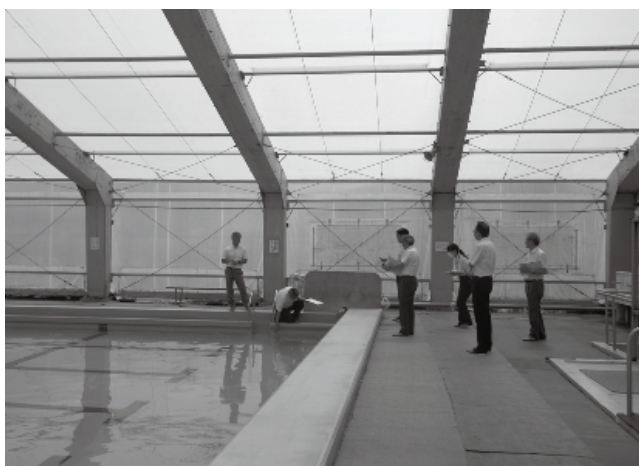
可  
決

## 丸瀬布水泳プールが 令和8年3月31日で廃止

遠軽町体育施設条例の一部改正

施設の老朽化や利用者の減少に伴い、令和8年3月31日をもって施設を廃止することとしました。

同プールは、主に学校授業で利用されていたことから、今後はえんがる温水プールで授業を実施することとしました。



老朽化や利用者の減少により廃止  
が決まった丸瀬布水泳プール

第6回定例会は12月9日から11日までの日程で開かれ、計画の策定や条例の一部改正、補正予算などを審議し、可決しました。なお、遠軽町遠軽高等学校学生寮設置条例の制定については、所管する委員会へ付託し、休会中に審査することとしました。主な議決結果は、次のとおりです。

可  
決

## 合併前の状況に戻さないため 健全な財政運営を

遠軽町財政計画の策定

町の現状と将来の財政収支を予測分析して、計画的で効率的な財政運営を行うことで、財政の健全性を確保することを目的として決めました。

計画期間は、令和8年4月1日からの10年間で、この期間中「実質公債費比率」は16%を超えないよう、「将来負担比率」は100%以上にならないよう基準を定めています。



CHECK

### 難しい財政用語の解説

実質公債費比率とは、借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものの。この数値が18%を超えた場合、地方債を借入れる際に国の許可が必要になります。

将来負担比率とは、地方公共団体の借入金（地方債）など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものの。この数値が200%を超えた場合、国から財政運営に関する説明が求められます。

付  
託

## 遠軽高校の生徒確保のため 新たな学生寮を設置

遠軽町遠軽高等学校学生寮設置条例の制定

町で遠軽高校の学生寮を設置するため、学生寮の管理運営にあたっての必要な事項を条例で定めようとするものです。

この条例案は、総務・文教常任委員会に付託し、慎重に審査することとしました。



前島

入寮者は「遠軽高校に在籍する者で佐呂間町、湧別町を除く町外から通学する者」を対象とし、ただし書きでその例外規定を設けているが、これはどのような場合を想定しているのか。



CHECK

### 付託とは

付託とは、議会の議決に先だって詳しく検討するために、所管する委員会に審査をゆだねること。

答

今現在において、個々具体的に想定しているものではありません。

## 議会を傍聴しませんか？

3月定例会は、  
3月5日～13日の予定

日程が変更となる場合や、その前に臨時会が行われる場合もありますので、町公式LINEなどでチェックを。



傍聴にあたって事前の申し込みは不要です。ただし、傍聴席に限りがありますので、団体が傍聴を希望される際は、事前に議会事務局（☎42-5800）まで連絡を。



<p>全会一致により可決した議案（同意や採択等含む）</p> <p>・ ここでいう全会一致とは、出席議員の全員が賛成した場合を指します。</p>	
<b>第5回臨時会</b>	
・ 教育委員会委員の任命について	
・ 監査委員の選任について	
・ 公平委員会委員の選任について	
・ 令和7年度遠軽町一般会計補正予算（第5号）	
<b>第6回定例会</b>	
・ 表彰について	
・ 遠軽町財政計画を定めることについて	
・ 遠軽町埋蔵文化財センター等の休館日の見直しに伴う関係条例の整備について	
・ 遠軽町立学校設置条例の一部改正について	
・ 遠軽町体育施設条例の一部改正について	
・ 遠軽町子ども・子育て会議条例の一部改正について	
・ 遠軽町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
・ 遠軽町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
・ 工事請負契約の変更契約の締結について（令和7年度遠軽小学校大規模改修工事（機械設備））	
・ 財産の取得について（新役場庁舎用備品9件）	
・ 指定管理者の指定について（遠軽町生田原コミュニティセンター「ノースキング」）	
・ 令和7年度遠軽町一般会計補正予算（第6号）	
・ 令和7年度遠軽町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	
・ 令和7年度遠軽町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	
・ 令和7年度遠軽町介護保険特別会計補正予算（第2号）	
・ 令和7年度遠軽町水道事業会計補正予算（第2号）	
・ 遠軽町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	
・ 遠軽町議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び遠軽町長、副町長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について	
・ 遠軽町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	
・ 令和7年度遠軽町一般会計補正予算（第7号）	
・ 令和7年度遠軽町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	
・ 令和7年度遠軽町介護保険特別会計補正予算（第3号）	
・ 令和7年度遠軽町水道事業会計補正予算（第3号）	
・ 令和7年度遠軽町下水道事業会計補正予算（第3号）	
・ 遠軽町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について（付託案件）	
<b>賛否が分かれた議案</b>	
なし	





**秋元 直樹 議員 10**

生田原保育所の廃止の時期は



**渡辺 清夏 議員 11**

ヒグマ出没に対する町独自の安全  
対策の考えは



**戸松 恵子 議員 12**

不登校の子どもが安心できる支援  
と居場所づくりを



**遠藤 明美 議員 13**

再生可能エネルギーによる町民の  
不安への対応は



**白幡 隆一 議員 14**

下水道普及促進に向けて条件など  
の見直しは



**佐藤 昇 議員 15**

町長選挙の結果を踏まえた以降の  
町政運営は



**阿部 君枝 議員 16**

町民生活を守る物価高騰対策を  
ほか1件

ちょっとひとりごと

質問に対する議員の思い  
や、議員が最近考えている  
ことなども、ひとこと語っ  
てもらいました。

# 一般質問

## ここが聞きたい！

令和7年第6回町議会（定例会）の一般質問には7人の議員が登壇し、町政に対するさまざまな課題について、現状や今後の方向性を町長などに問い質しました。

一般質問とは、議員が町長や教育長などに、対し、町政に関するさまざまな課題について、考えを聞いたり提案をしたりするもので、質問と答弁がかみ合うように全文通告制を採っています。

なお、再質問からは一問一答方式で行い、回数に制限なく質問時間を一議員30分以内としています。

# 生田原保育所の

## 廃止の時期は

町長へ計画より1年先延ばしし、  
令和8年度末で統合廃止としたい

### 問

令和6年11月に策定された遠軽町公共施設見直し方針の中で、生田原保育所については令和7年度をもって廃止となる方向性が示されています。

この判断については、



保育所の入所児の推移（人）					
区分	R3	R4	R5	R6	R7
生田原	6	4	5	3	3
安 国	14	12	9	14	15

上) 生田原保育所を施設調査する議員たち  
下) 生田原保育所と安国保育所の入所児の推移

入所児の減少により地域の保育所の維持や職員の配置に困難が生じていることから、一定の理解をしているところです。  
今後どのような形で廃止の手続きを行い、安国保育所との統合を進めて

理解はできるけど、自分が通った保育所がなくなるのは寂しいな

ちょっとひとりごと

いくのか、3点について質問します。  
①現在示されている廃止の方向性と時期について、変更する考えは。  
②生田原保育所の廃止により、町の財政負担は年間の程度改善されますか。  
③現在生田原保育所には3人の子どもたちが通っており、今後保育所への入所を希望する子も生田原地域内に居住しています。親の負担を減らすため、安国保育所への送迎が必要と考えますが町の考えは。

### 答

①遠軽町公共施設見直し方針においては、生田原保育所については、令和7年度をもって安国保育所への統合廃止としています。

令和8年度は保育を継続し、令和8年度末をもって統合廃止にしたいと考えています。

現在の入所児は、4歳児が2人、3歳児が1人であり、4歳児2人が令和8年度末で保育所の修了を控えていることから1年延期とし、通所されている入所児と保護者へ配慮したものです。

②財政負担がどの程度改



CHECK

生田原保育所は  
昭和47年建設  
安国保育所は  
平成5年建設

善されるかについては、令和7年度予算ベースで約3000万円の削減が見込まれます。  
③安国保育所への送迎が必要ではないかとの質問については、統合廃止時点で生田原保育所に通所している生田原在住の入所児は、町による送迎ではなく保護者による送迎に対して交通費助成を行いたいと考えています。



あきもと 秋元 直樹 議員



## ヒグマ出沒に対する 町独自の安全対策の考えは

町長～市町村単独ではなく広域的に  
取り組むべき問題と考えます

**答**

地元猟友会による  
付近のパトロール

**問**

国や北海道ではヒグマ被害に対する会議が開催され、陸上自衛隊も参加するなど異例の対応が取られる中で、町としては現状把握と対策についてどのように考えていますか。

**答**

警察と情報を共有して北海道警察の「ほくとアプリ」を活用していますが、町の独自の情報提供として※町のホームページや公式LINEでの情報提供体制を整えている段階であり、近々案内が可能です。

**問**

全町民にリアルタイムでの情報提供が重要だと思えますが、それに対する考えは。

さらに8月には各地域の猟友会や遠軽警察署等が参加した実地訓練を実施し、緊急時への対応に取り組んできました。

や足跡等の痕跡確認を実施して警戒し、人の生活圏での出沒には広報車や近隣宅への訪問による注意喚起やチラシの配付を行っています。また学校や保育所を所管する部署と情報共有して児童等の安全を確保しています。

**問**

子どもたちにはどのような対策を考

えていますか。北海道教育局から、今後の対応策や未然防止策が示され、児童に対する安全指導やヒグマに遭遇しないための行動等に関する指導を行うと記載されていますが、これに則って指導を

**答**

学校では朝の会や帰りの会において、登下校の際にヒグマと遭遇した場合の基本的な対応を注意喚起しているほか、野生動物をテーマとした学習やヒグマの生態についての学習を

**答**

ヒグマの行動範囲を考えたとき、広域で対応しなければならぬことから「クマ被害対策パッケージ」に基づき進めたいと考えており、町単独での対応は難しいと考えています。



CHECK

ヒグマの出沒情報

※町では、12月30日から下図のとおりホームページや公式LINEを通じてヒグマの出沒情報の提供を始めました。詳しくはQRコードからアクセス。



行う予定はありませんか。

**問**

国が示した「クマ被害対策パッケージ」に則った対策ではなく、町独自の対策は考えていますか。

行ったこともあり、来年度以降でも総合的な学習の時間を使って指導することを考えている学校もあります。

町独自の対策もやってほしかったなあ

ちょっと  
ひとりごと



わたなべ さやか  
渡辺 清夏 議員



# 不登校の子どもが安心して る支援と居場所づくりを

教育長／新庁舎でも、これまでと  
同様に2か所での対応を行います

## 問

全国の不登校の児童生徒は、この10年間で約3倍になっており、昨年遠軽町では57人が不登校でした。不登校は、もはや特別なケースではなく誰にでも起こり得るものだという認識のもとで、官民を問わず取り組み姿勢が求められています。

① 遠軽町の教育支援室の利用状況は少ないと聞きましたが、その要因をどう認識していますか。  
② 新庁舎完成後の学び



遠軽町内の状況	
児童生徒数	不登校児童生徒数
約 1,100 人	57 人

上) 江別市の不登校児童生徒の支援体制を調査する議員たち  
下) 令和6年度における町内小中学校の状況

## 答

① 毎年、年度当初に学校を通じて教育支援室の案内に関するチラシを各家庭に配布し周知をしていますが、「登校するという結果のみを目標にするのではない」「不登校の時期が、休養や自分を見つめ直す等の積極的な意味を持つことがある」という考え方が保護者に広がっていると感じています。このことから、教育支援室などに

の場の確保や、学校と家庭以外の居場所づくりはどのように考えていますか。

不登校の子どもたちが「ほっ」とできる場所が必要だね

ちょっとひとりごと

## 問

現在の教育支援室は、子どもの状況に合わせた個別にくつろげるスペースがありませんが、今後このようなスペースを設置する考えはありませんか。

## 答

すみれの会では、いつでも相談してくださいという体制を整えています。相談件数が少ない状況ですので、今後は周知の方法を工夫していきます。

## 問

町内には「すみれの会」という不登校の子を持つ親の会があると聞いています。今後の相談体制の充実についてどう考えていますか。

## 答

いろいろなものを工夫しながら、設置については考えていきたいと思っています。



とまつ けいこ 議員  
戸松 恵子

## 再生可能エネルギーによる 町民の不安への対応は

町長～住民に寄り添いながらケース  
バイケースで対応していきたい

**問**

現在、再生可能エネルギーが推奨され、遠軽町でもここ数年太陽光発電施設が増え、町民の不安の声が聞かれます。町から太陽光発電施設に関して、令和8年4月の施行を目指してガイドラインを策定すると示され、一定の抑止力になると期待しています。

**答**

① これまでも住民に寄り添いながら可能な限り対応してきており、今後も同様の対応をしていきます。  
② 風力発電と太陽光発電は異なる点が多いことから、現時点において風力発電のガイドラインは、策定時期も含めて検討中です。国では、規制強化に向けた政策パッケージを年内に公表する方針ですので、当面はこうした

一方で、今後太陽光発電から風力発電にシフトしていく懸念があり、今後も注視しなければならぬと考えます。

そこで①ガイドラインが整うまで町としてどのように対応していくのか、②常任委員会の説明で風力発電に対するガイドラインを今後検討するとのことでしたが、いつ頃の策定を目指しているのか質問します。

発電が不安定な再生可能エネルギーは誰のためにあるのでしょうか？

ちょっと  
ひとりごと

**問**

寿町で10月に行われた太陽光発電の説明会に町からも職員が出席したことで、町の問題意識が伝わり企業側への抑止力になったと考えています。今後も住民説明会があったときには、

**答**

いろいろなやり方がありますので、町としても住民に寄り添いながらケースバイケースで対応していきたい。

**問**

再生可能エネルギーの町民が抱える

**答**

さまざまな事業者が来られますが、町として強く申し入れているのは環境のことと地域住民との関係のことで、これは引き続き重要な事案であると強く申し入れています。



町民憲章で、豊かな森林とそこから生み出される清流によって遠軽町は育まれたとうたっているように、豊かな自然は町の魅力のひとつ

町側からも出席する意向はありますか。

不安として、環境破壊と撤去費用の問題があると思います。他町では、洋上風力発電施設の撤去費用が2基で4億円とされている事例もあります。遠軽町民にもこうした不安があると思います。が、環境に対する考え方は。



えんどう あけみ  
遠藤 明美 議員



## 下水道普及促進に向けて

### 条件などの見直しは

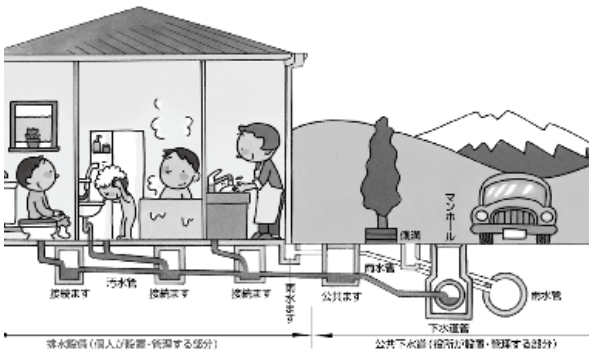
町長「料金体系に影響を与えることも考えられるため見直しはしません

#### 問

遠軽町における下水道は、計画に基づいて事業が展開されており、町内の下水道の水洗化率は令和5年度で96%、目標値として令和11年度で97%となっています。

一方で、下水道区域内

において水洗化の希望があるにも関わらず、水管が敷設されている公道からの距離的問題などにより条件が満たされず水洗化できない事例も聞いています。



下水道接続におけるイメージ図。公共下水道（役所が設置・管理する部分）から離れた場所に住宅を建てた場合、接続させるまでの距離が長く費用の負担が大きくなる

#### 答

指摘した事例は、町道等の公道から住宅までの間、いわゆる私有道路の距離が長い事例のことと思います。

私有道路に下水管を敷設する場合の条件として、私道敷地延長が50メートル以上あること、当該公共下水道に下水を排除する家屋が3戸以上あることなどの規定を設け、設置を希望する代表者からの申請で採否を決

上下水道は命と生活を守る大事な事業。土の中で目立たないけどね

ちょっとひとりごと

今後、水洗化の普及促進に向けて敷設条件の見直しなど、どのような方策を考えていますか。

定し敷設しています。敷設条件の見直しについては、現在の下水道料金体系に影響を与えることも考えられるため、見直す考えはありません。

#### 問

条件を満たさない場合、自費で設置すると費用がかかりすぎることから、個別排水処理事業による浄化槽設置など、柔軟な対応は考えられませんか。

#### 答

質問されたケースにおいて自費で敷設する場合は、受益者負担金を免除して負担軽減

#### 問

下水道認可区域内で条件が満たされず水洗化できない地区については、認可区域を見直し、個別排水処理事業で対応できませんか。

#### 答

個別排水処理事業については、下水道認可区域は対象外としています。区域の見直しは可能ではありますが、町づくりという広い観点からも慎重に考えなければなりません。



しらはた 白幡 議員  
りゅういち 隆一



## 町長選挙の結果を踏まえた 以降の町政運営は

町長～財政基盤の上にたった  
町政運営を図りたい

問

9月28日に実施された町長選挙は、町村合併後初の選挙戦となり、佐々木町長はまちづくりへの政策5点の柱とまちづくりの基盤となる主な公約4点を掲げ、他候補は住民生活の底上げを訴え、選挙戦が展開されました。

結果、佐々木町長が5

421票、他候補は2814票となり、佐々木町長が引き続き5期目の町政運営を担うこととなりましたが、2点について質問します。

①選挙における得票結果はさまざまな見方がありますが、町長はどう受け止めていますか。

②他候補が主張した「町内で通学する遠軽高校生に対する支援」「満18歳までの医療費助成」などは、これまで一般質問などでも幾度となく取り上げられていますが、今後の町政運営を進めていく上でどのような認識を持っていますか。

答

①選挙結果は票がすべてです。まれに見る投票率の低さは考慮しなければなりません。反対の人が約3割おり、町長としてはそういった結果を踏まえた上で町政運営をしていかな

もっと子育て支援の充実が図られれば完璧なんだけどネエ

ちょっと  
ひとりごと



各地域で開催したカフェぎかいでも、保護者などから遠軽高校に通学する生徒への支援を求める声が寄せられた

問

他候補が主張した二つの課題に対す

する遠軽高校生に対する支援」「満18歳までの医療費助成」については、行政改革の動向や町の財政計画に当てはめて考えると、現時点では厳しいと考えます。

答

る声はよく聞きます。行政改革や財政計画を踏まえた中で、それらの実現に向けて町長としての懐の深さを示してもらいたいと思いますが、町長の考えは。

今までもそうでしたが、応援してくれた人の意見のみを取り入れてきたわけではありません。

私の判断基準は、町のためになるかどうかです。ので、しっかりとした財政基盤をつくった上で、懐の広い町長として頑張っていく考えです。

さとう のぼる  
佐藤 昇 議員

## 町民生活を守る

### 物価高騰対策を

町長へ取り急ぎ、

生活者支援事業を進めます

#### 問

長引く物価高騰は町民生活に深刻な影響を及ぼし、子育て世帯や年金生活者などの家計に負担が強い。これらの中で、政府は自治体が独自に、柔軟に、物価高対策に活用できるとされる「重点支援地方交付金」を閣議決定しましたが、町ではどのように活用する考えですか。

#### 答

交付金の趣旨に添いながら柔軟な活用方法や手法について検討しているところであり、取り急ぎ、生活者の支援事業について、今定例会に追加議案として補正予算を提案したいと考えています。その他の事

業は、準備が整い次第進めていく考えです。

## 男性のHPVワクチン接種への普及啓発や接種支援を



#### CHECK

#### 男性のHPVワクチン接種

男性がHPVワクチンを接種することで、次の効果が得られます。

- ① 肛門がんや尖圭コンジローマなどの原因と考えられているHPVへの感染が予防できる。
- ② 性交渉によるHPV感染から相手の女性を守り、子宮頸がんの予防にもつながる。

国内で使用されているHPVワクチンには2価、4価、9価の3種類があり、4価ワクチンの場合、間隔をおいて3回接種を行います。

#### 問

男性のHPVワクチン接種は、令和2年12月の承認により4価のHPVワクチンのみ自己負担での接種が可能となりました。

男性が接種することで肛門がんや尖圭コンジローマなどの感染が予防できるほか、感染経路となるパートナーへの感染予防にも有効な接種とさ

HPVワクチンは男女ともに大切なワクチンですと語らねば

ちょっとひとりごと

#### 答

町ではこれまで予防接種法に基づく定期接種を実施することとしています。男性のHPVワクチン接種は同法に基づく定期接種ではないので、接種に対する普及啓発や接種費用の支援について、実施する考えはありません。

れています。

このことから、男性の接種に対する普及啓発や接種費用の支援について、どう考えていますか。



あべ きみえ 阿部 君枝 議員





一般質問を傍聴する生田原しらかば大学の生徒たち

傍聴ありがとうございます

## 生田原しらかば大学の生徒たちが 一般質問を傍聴

町内生田原地域の高齢者大学「生田原しらかば大学」の生徒たち20人が、第6回定例会の一般質問を傍聴しました。

1時間半ほどの限られた時間でしたが、生徒たちは生田原保育所の統合廃止の問題をはじめとした議員からの質問や、その質問に対する町側からの答弁に、熱心に耳を傾けていました。

生徒たちから傍聴した感想をいただきましたので、ここで紹介します。

### 全議員が真剣に考えて活動してくれていることに安心

テレビなどでしか見たことがない議会を初めて見させていただき、厳粛な感じを肌で感じることができました。また、とても身が引き締まる思いがしました。

町内の議員さんの質問を直接聞かせていただき、頑張っているのがよくわかりました。

一生懸命仕事をしてくれることがとてもありがたく感じました。全議員の方々が、町民の暮らしが良くなるためにと真剣に考えて活動してくれていることに安心しました。

この町はもっと良くなると思いました。  
(田澤 直子さん)

### 心に響いた言葉を忘れずに問題意識を持ち生活していきたい

議員の方々のお活動内容につきましては、議会報告等で周知されていますので、一度傍聴したいと願っていました。

時間の関係上、全員の質問を聞くことは出来ませんでしたが、その中で一番心に響いたことがあります。それは、ある議員さんの質問に対し、町長が答弁した一言でした。

**「条例は法令をこえることは出来ないんです」**  
と言ったことです。確かに法令は国会で定められる。条例は地方自治体の議会で定められた地域のみで適用される。そこには、わかっている出来ない事があるという歯がゆさも含んでいるように感じたのです。何事も無く過ごしていると忘れがちですが、あらためて法のもとで生きていると知らされた瞬間でした。

この言葉を忘れずに、問題意識を持ち生活していきたいと思います。  
(渡辺 則子さん)



総務・文教  
常任委員会

# 生徒たちの教育環境を 守るため苦渋の決断

## 令和8年度末での白滝中学校閉校

総務・文教常任委員会は、令和7年10月の臨時会から同年12月の定例会終了までの間に計3回開催し、執行機関から議会に提案される議案の説明をはじめ、計30件の案件について審議した。

今号では、審議した案件のうち白滝中学校の閉校に係る遠軽町立学校設置条例の一部改正のほか、遠軽町役場の新庁舎建設工事の工期延長について報告する。



レポーター  
やまもと 志保

### 白滝中学校の閉校

教育委員会から令和8年度末をもって白滝中学校



令和7年3月には78回目の卒業式が行われ2人の生徒が卒業した白滝中学校

校を閉校し、令和9年度からは丸瀬布中学校に統合するため、第6回定例会で条例改正をするとの説明があった。

白滝地域では、かねてから小中学校のあり方について検討されてきた。今般、生徒数の減少や、減少に伴う教職員の減員「白滝地域の学校の在り

方に関する要望書」の提出を受けた。教育委員会としては、要望書の内容を尊重し白滝中学校を丸瀬布中学校に統合することが適当と判断した。

なお、この改正条例は12月定例会において提案され可決した。

### 新庁舎建設工事の 工期延長

新庁舎建設工事の完了日を令和8年3月10日か

ら6月30日に変更することになった。

変更理由としては、深刻な人手不足により、外装や内装、建具工事などで工程が遅れている上に、シャッター類の鋼製建具の制作にも予想以上の時間がかかっているとのことであった。

一方で、開庁日は当初の予定どおり7月21日に変更がないこと、工期延長による契約金額の変更は生じないことなどを確認した。

このほか

### 総務・文教常任委員会で こんなことも審議

- ◆遠軽町埋蔵文化財センターなどの休館日の見直しに関する事
- ◆過疎債を借りられるようにするための過疎地域持続的発展計画の策定
- ◆新しく整備している遠軽高等学校学生寮の運営に関する事
- ◆再生可能エネルギー発電事業に係るガイドラインの検討に関する事
- ◆11月1日の暴風雨による被害状況報告
- ◆丸瀬布水泳プールの廃止に関する事

など

民生・経済  
常任委員会

## 来年から始まる 「こども誰でも通園制度」 とは

付託された条例案を慎重に審議

民生・経済常任委員会は、令和7年10月の臨時会から同年12月の定例会終了までの間に計3回開催し、執行機関から議案に提案される議案の説明



↑こども誰でも通園制度  
のポータルサイト  
←ポータルサイトへはQR  
コードからアクセス

この制度については、  
**制度の内容とは？**



をはじめ、計28件の案件について審議した。今号では、審議した案件のうち令和7年第5回臨時会で付託された「遠軽町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について」を報告する。

生後6か月から満3歳未満で保育所などに通っていない子どもを育てている家庭が、月10時間までの利用可能枠の中で就労要件を問わず利用できるものである。令和8年4月から国や都道府県、市町村がそれぞれ費用を負担し実施するもので、町内の3保育所と認定こども園2園が現段階で実施を予定しているとのことであった。運用の形態としては、新しく人員や施設を用意して実施する「一般型」

このほか

### 民生・経済常任委員会で こんなことも審議

- ◆ノースキングの管理運営や大規模改修に関すること
- ◆町内の空き家対策に関すること
- ◆40回の節目となる湧別原野オホーツククロカンスキー大会に関すること
- ◆補正予算に関すること
  - ・介護施設等へエアコンを設置するための補助金
  - ・私立認定こども園の保育士の業務負担を軽減するため補助金

など

### 委員会での検討に あたったポイント

と、こども園や保育所の定員内で実施する「余裕活用型」の2種類あり、町内では保育所が「余裕活用型」を予定し、認定こども園については、いずれかでの実施を検討している。

令和8年4月から本格的に実施される本事業であるが、条例の審議で深めた知見をもとに、今後の町内での事業の実施の状況や事業所での運営状況を注視し、委員会として今後の推移を見守りたい。



# えんがある話

議員が町民にインタビュー！

月のまちびと

お気軽に  
お立ち寄り  
ください！



約8年前に白滝に来ました。もともとは旭川出身で、そのあと札幌に住んでいたんですが、結婚を機に夫の地元でもある白滝に来ることになりました。

白滝に移住したきっかけは？

行った先のお店で見かけると、なぜかホッとする白楊舎の缶詰。

そんな安心の味を届け続ける白楊舎で働く、明るく愉快的な場佳奈絵さんを今回はご紹介しします。（聞き手 勢志優華）



ま と ば か な え  
的場佳奈絵さん  
遠軽町白滝在住



移住8年目、白滝で見た  
“人の温かさ”

白滝での子育てを通して  
感じたことは？

もともと出来上がっている関係性の中に、移住してきた人がすぐ入るのは、やっぱり大変な面もあると思います。

でも、白滝の中では、子どもをきっかけに知り合った方との関係が少しずつ出来ていって、そこでは疎外感を感じることはなかったですね。

机の上だけの議論ではなく、実際に現場に来て話を聞いてほしいです。

カフェぎかいの取り組みもありますが、参加する人が限られてしまうので「来てもらう」だけでなく「聞きに来てくれる」スタイルも増えたら嬉しいですね。

それと、地域から声が上がったときに「できません」「考えていません」といった否定的な表現が、もう少し柔らかくなるといいなと思います。

「検討します」と言ったことが、その後どうなったのか、結果をきちんと伝えてもらえると安心できます。

町や議会に感じていること、

もっと知ってほしいことは？

実際に暮らしてみた、白滝の印象は？

田舎であることにあまり抵抗はなかったですね。

仕事で転勤の経験も多く、新しい土地での生活は比較的慣れていたので、かも知れません。

地域の人口が少ない分、いろんな活動に声をかけてもらえることもあり、孤立しているという感覚はなかったです。

ただ、子どもを保育所に預けるまでの約1年半は、ほとんど誰とも話さない時期があって…私は勝手に「魔の期間」って呼んでいます。



白楊舎は缶詰  
も有名



変わらず **75** 年間  
受け継がれるコロッケ

白楊舎には、創業当時から作り続けられているコロッケがあります。

使われているのは、佳奈絵さんのご主人のお祖母さんが作った、たった一つのオリジナルのコロッケ型。今もその型を大切に使い続けています。

味も値段も変えず、創業75年。白楊舎のコロッケは、今日も変わらず白滝の中で生き続けています。



お店のHP  
はこちら

—白楊舎情報—

遠軽町白滝 816

TEL : 0158-48-2064

営業時間 : 09:00-18:00

(日曜日は17:00まで)

定休日 : 水曜日